

TOKYO働き方改革宣言

地域を支える事業所として、より良い福祉サービスを提供できようワークライフバランスを推進し、誰もがいきいきと働ける職場環境の実現を目指します。

平成29年3月24日

特定非営利活動法人ワーカーズどんぐり

目標

- 《働き方の改善》・職員に応じて柔軟に働ける職場作りをする。
・多様な職務に対応できる職員作りをする。
・身体も心も健康で70歳まで働ける職員と職場作りをする。
- 《休み方の改善》有給休暇が取れる雰囲気作りから始めて、有給休暇取得率の目標を50%とし、そのための体制作りをする。

取組内容

- 《働き方の改善》・柔軟に働けるフレックスタイム制度及び短時間常勤制度を導入する。
・定期にヒアリングし、職務分担の見直し・多能工化、及び労働時の不規則さを改善する。
・介護、保育などの仕事の世間比で恵まれていない点を改善するための賃金制度・教育制度・福利厚生制度を取り入れていく。
- 《休み方の改善》・職員の有給休暇取得状況を定期的に把握する。
・時間単位での有給休暇制度により、有給休暇を取得しやすくする。
・有給休暇を取りやすい雰囲気を作り、現場をバックアップできる社内体制を整備するとともに、いろいろな職務をこなせる人材作りの教育を実施する。